

やまなしの福祉

No.348
2019
月号

特集

目指せ！福祉・介護の仕事！



写真：甲府城西高校の実習の様子（上段左）と生徒たち（上段右）、優和福祉専門学校の学生たち（下段左）、手話通訳士の植田瞳さん（下段右＝写真右）

- P2 福祉を学ぶ高校生
- P4 介護福祉士を目指す専門学校生
- P5 福祉の現場で活躍する職員
- P6 【開催案内】福祉系謎解きイベント～Mystic Minds～
- P7 【開催案内】福祉の就職総合フェアinやまなし
- P9 ことぶきマスター人材バンクをご活用ください!!
- P10 【連載】社協ボランティアセンター情報コーナー



目指せ! 福祉・介護の仕事!

① 福祉を学ぶ高校生 (山梨県立甲府城西高校)



みんなから信頼される介護士になりたい

山梨県立甲府城西高校 3年 福祉生活科学系列 やました りほ 山下 莉穂さん

当初は、母からの勧めでファッションの勉強に興味をもっていました。実際に勉強してみると自分には合わないのではないかと感じました。その後、1年次の11月に介護実習にいった際、利用者さんの笑顔を見ていいなあと思ったのです。友達にその経験を話すと「合っているんじゃない」と勧められたことがきっかけです。

今は介護に必要な基礎的な勉強や実習、コミュニケーション技術を学んでいます。

実習先では利用者さんが笑顔で話しかけてくれてとてもうれしく感じるとともに、介護職は命を預かる仕事だと実感しました。

卒業後は、さらに介護技術を高めたいので専門学校への進学を希望しています。将来はデイサービスの施設で働き、利用者さんや職場の仲間からも信頼される職員になりたいです。

介護福祉士の兄を目標にがんばります

山梨県立甲府城西高校 3年 福祉生活科学系列 やました きよか 山下 清香さん

私の母と兄は福祉施設で働いています。中学2年生の職場体験で母と兄の職場に行き、利用者さんとの関わりをうれしく感じたことを機に、私も福祉・介護の仕事をめざそうと思いました。甲府城西高校は、兄の出身校であり、介護職員初任者研修の資格を取得できることを知って進学を決めました。

授業でコミュニケーションやベッドメイキングの仕方などを学んだのですが、いざ実習に行ってみると、うまくできません。職員の方が当たり前のように短時間でベッドメイキングしたり、上手にコミュニケーションをとったりすることのすごさを実感し、まだまだ勉強しなくてはと思いました。

卒業後は、母と兄が勤めている介護施設への就職を希望しています。将来的には介護福祉士の資格をとりたい。兄も介護福祉士の資格をとりました。母からは、兄が信頼されている職員と聞いています。兄を目標にがんばります。



笑顔で接し、利用者さんも笑顔にしたい

山梨県立甲府城西高校 3年 福祉生活科学系列 はしもと ゆら 橋本 唯来さん

総合学科は将来への選択肢が多いので、中学1年生の時から甲府城西高校に進学したいと決めていました。母が訪問介護の仕事をしているので福祉への関心があり、高校1年でコースを選択する際、福祉を選びました。

福祉・介護にはコミュニケーション能力が大切と思いますが、自分にその能力があるのか考えると、まだ足りないのではないかと感じています。コミュニケーション能力を身につけるため、人の目を見て話すなど気をつけています。

卒業後は特別養護老人ホームに就職し、働きながら介護福祉士の資格を取りたいと考えています。資格があると介護の仕事の幅が広がるので、いろいろなことをらせてもらえるようになりたい。利用者さんと笑顔で接し、利用者さんも笑顔になれるような介護をしたいです。



家と同じように過ごしてもらえようになりたい

山梨県立甲府城西高校 3年 福祉生活科学系列 いわさき やすのり 岩崎 裕謙さん

介護士として働いている母が利用者さんと楽しそうに話しているのを見て、福祉・介護に興味を持ちました。小学校6年生の授業で「職業調べ」があって、介護士について調べたところ、さらに関心が深まり、自分もこういった仕事をしたいなと思いました。

甲府城西高校に進学したのは、中学2年生の時、パンフレットを見て福祉が学べることを知ったからです。

高校2年生の夏に施設実習に行き、実際に食事介助などをする中で、利用者さんの役に立っているなど感じました。直接、利用者さんの笑顔を見ることができて良かったと思いました。

卒業後は福祉施設に勤めたいと考えています。利用者さんに信頼され、家と同じように安心してもらえるような介護職員になりたいと思います。



福祉の未来を担う人材になって欲しい

山梨県立甲府城西高等学校 家庭科・福祉科 すずき かなえ 鈴木 香苗先生

Q. 県内で数少ない福祉・介護について学べる高校と伺っていますが、授業・学習はどのような内容でしょうか？

本校では「介護職員初任者研修」の資格を高校在学中に取得することができます。この資格は、以前ホームヘルパー2級と呼ばれていたもので、福祉施設や訪問介護などの仕事に役立つ資格です。資格取得には2年次で学ぶ「社会福祉基礎」と「コミュニケーション技術」、3年次で学ぶ「介護福祉基礎」「生活支援技術」「こころとからだの理解」の5つの専門科目の授業を履修することが必須です。

授業内容は日本の福祉の現状や福祉制度について学習し、コミュニケーションの基本となる会話技術の他、車いすや介助ベッドなどの福祉器具を使った実習も多く、実践的な授業を通して、介護の現場で役立つ知識や技術を身に付けています。施設実習、資格取得認定試験を経て、資格取得となります。他にも福祉に関する授業としては、高齢者の生活と介護の基本について学ぶ「生活と福祉」や山梨県立大学との連携授業がある「看護と福祉」などの科目も開講しています。



Q. 指導に当たっての貴校、先生のお考えは？

少子高齢化が進み、これから介護人材はますます必要になってきます。介護に関する知識の習得は、専門職への就職の有無に関わらず全ての人にとっての課題となると考えています。生徒たちにはそういった意識をしっかりと持って、福祉の未来を担う人材になって欲しいと願っています。本校で取得できる介護初任者研修の資格を持って、介護の現場へ生徒たちを送り出し、即戦力となって活躍してくれるとうれしいです。

Q. 生徒さんの授業に対する意識はいかがでしょうか？

福祉系は、将来介護職や深く人と関わる進路を目指している生徒たちが多いです。また資格取得という目標に向かって意識も高く、授業や実習に真剣に、より深く学びたいと日々取り組んでいます。

Q. 将来、生徒さんたちが働くことになる福祉・介護の職場に対しての思いや希望などがあればお願いします。

実習などでお世話になっている施設でも、さまざまな思いや方針があります。制度の変革や新しい技術、人手不足など、多くの課題を抱えている中で、一生懸命介護の質を高めていく努力をされているのが分かります。生徒たちは、資格を持っているとはいえ、やはりまだまだ人間性では未熟な面があります。また、自分の知識と実際の現場での違いやギャップ等、対応に戸惑う場面も多くあると思います。しかし福祉についての思いは強い生徒たちですので、忙しい中でもぜひ深い話し合いが持てる職場環境であることを願っています。

②介護福祉士を目指す専門学校生

介護は生活の質を高めること 笑顔を決やさず、信頼される 介護福祉士を目指します



学校法人伊藤学園
優和福祉専門学校 介護福祉科2年 あめみや れな 雨宮 礼奈さん

Q 福祉の仕事をめざすきっかけは？

中学生の時に近所のお年寄りが重い荷物を持っていて大変そうにしていました。そこでお手伝いしたところ、「ありがとう」と感謝されました。とても嬉しく、将来お年寄りの役に立つような仕事ができたらいいなと思ったことがきっかけです。

高校は、福祉について学べる甲府城西高校に進学しました。高校で勉強するうちに、もっと福祉について学びたいという気持ちが強くなり、専門学校への進学を目指しました。

優和福祉専門学校には、オープンキャンパスに参加した際、とても雰囲気良かったので進学を決めました。

Q 専門学校ではどのような勉強をしていますか？

介護福祉士の資格取得を目指し、介護技術やコミュニケーション技術等を座学や実習を通じて学んでいます。介護の専門職としての広い視野を持つ大切さを実感しています。

現在は、福祉施設で実習をしており、利用者様一人一人へのあいさつはもちろん、入浴介助などもしています。私が緊張して顔がこわばっていると、利用者様に不安を与えてしまうことに気づきました。笑顔とコミュニケーション、信頼関係を築くことの大切さを痛感しています。

Q 在学中、新たな発見はありましたか？

専門学校の勉強や実習を通して、介護の深みを知ることができました。中学校・高校のころは、介護は高齢者のお世話をする漠然としたイメージでしたが、今は利用者様の生活の質を上げることが大切だと思うようになりました。

Q 介護福祉士修学資金貸付事業を利用されていますが、利用しようと思った理由は？

専門学校でこの事業を紹介していただきました。福祉の仕事が続けると返済が免除されます。私は将来も福祉の仕事長く続けていきたいと考えているので、利用を決めました。

Q 将来への希望・夢は？

介護福祉士の資格を取得して高齢者施設で働きたいと考えています。笑顔を決やさず、利用者様に信頼していただき、寄り添うことができる介護福祉士になりたいです。去年は福祉の就職総合フェアに参加して事業者の方から直接お話を伺い、とても参考になりました。

Q 福祉の仕事をめざす後輩たちへ

介護は大変なイメージがあると思いますが、専門学校では知識・技術共に教えてくれるので心配はいりません。介護職を目指すスタートには、人と話すことが好きで優しい気持ちがあればよいのではないのでしょうか。



介護福祉士修学資金貸付事業

県内の介護福祉士養成施設に在学する方で、卒業後、県内の社会福祉施設等に就職し、介護福祉士として業務に従事しようとする者に対し、修学資金貸付を実施し、修学支援を行います。県内の介護福祉士養成施設の卒業と併せ、介護福祉士の資格を取得後、直ちに県内の社会福祉施設等に就職し、継続して5年間勤務した場合、修学資金の返還義務の免除を受けることができます。

③福祉の現場で活躍する職員

「聴こえる人」も 「聴こえない人」も同等に 情報が得られるようにしたい

Q. 手話通訳士をめざしたきっかけは？

私の両親と兄は聴覚障害者です。幼い頃は身ぶり手ぶりでコミュニケーションをとっていましたが、やはり限界がありました。そんな時、母が手話で楽しそうに会話をする姿を見て、私も手話で話したいと思うようになりました。その後、簡単な手話ができるようになりましたが、もっと手話を勉強したいと考えるようになりました。

高校では福祉を勉強したいと思い、甲府城西高校に入学しました。その後、聴覚障害者と健聴者（聴覚に障害のない人）の間に立つ手話通訳士の資格を目指して東京都の専門学校に進み、手話を専門的に学びました。



山梨県立聴覚障害者情報センター
手話通訳士・庶務

うえだ ひとみ
植田 瞳さん

Q. 専門的な勉強は大変だったのでは？

一から手話を学ぶ人も多かったので一緒に学ぶことができました。卒業後は、山梨県内で聴覚障害者に関わる仕事があったのですが募集がなかったため、聴覚障害者が仕事をしたりするのをお手伝いしたり、放課後、ろう学校の生徒を預かる鹿児島県のNPO法人に勤めました。

その後、山梨県立聴覚障害者情報センターに就職し、当初の希望が叶いました。並行して手話通訳士試験にも挑戦し続け、昨年度の試験に合格することができました。くじけそうになったこともありましたが、そんな時は気分転換をし、手話通訳士になろうと思った高校当時の気持ちに返って自分自身を励ましました。

Q. 今はどのような仕事をしていますか？

現在の主な仕事は、広報と、講演会など手話通訳を必要とする場に手話通訳者を派遣するコーディネートの補助をしています。手話に関する仕事に就けて嬉しいです。バスの予約など電話通訳をする時など、笑顔で「ありがとう」と感謝されると役に立っていると感じます。また手話を通じて、より深い会話を両親と楽しむことができるようになりました。

Q. 今後はどういった仕事をしていきたいですか？

まだ新任ですのでベテランの先輩方から多くのことを学んでいきたいです。そして聞こえる方も聞こえない方も同等に情報を得ることができるようにお手伝いできたらと思います。聴覚障害者に関わる仕事は少ないので、こうした仕事に就けたことに心から感謝しています。

Q. 福祉の仕事をめざす人たちへ

まず高校の勉強を大切にしてください。社会に出て、メールや事務作業をする時、高校時代に学んだことがとても役立っています。そして、チャンスは必ず来ます。目標に向かって信じて進んでほしいと思います。

手話通訳士

手話通訳の公的資格。厚生労働大臣認定の「社会福祉法人 聴覚障害者情報文化センター」が年1回実施する手話通訳技能認定試験に合格して登録する。手話での情報保障により聴覚障害者と健聴者が円滑にコミュニケーションを図れるように支援する。手話通訳の資格には、このほか都道府県認定の「手話通訳者」がある。



福祉・介護を知るきっかけを楽しく体験できる

福祉系謎解きイベント

～Mystic Minds(ミスティックマインズ)～

日時 2019年7月28日(日)
10:00～16:00(予定)

場所 イオンモール甲府昭和

参加費 無料



福祉・介護をテーマとした謎解きゲーム

未来を創っていく子どもたちや若者世代にとって、福祉や介護のイメージは身近とは言い難いものとなっています。そこで山梨県社会福祉協議会では、福祉・介護のしごとの魅力を発信することを目的に、NPO法人Ubdobe(ウブドベ)と協力し、子どもから大人まで楽しめるイベントを企画しました。

昨年度まで開催していた「医療・福祉系シミュレーションゲームThe Six Sence」を一新。今年度は会場をイオンモール甲府昭和に移し、今、子どもたちや若者の間で人気の謎解きゲームの要素を取り入れ、福祉・介護を知るきっかけを楽しく体験できる「福祉系謎解きイベント～Mystic Minds～」を開催します。

自由参加の回遊型イベント

全体のテーマは「謎解き」。モール内に散りばめられたヒントを頼りに「隠された宝物を探しに行こう!」と言った探究心あふれるストーリーとなっています。謎解きで得た気づきをより深めるため、各所に体験ブースを設置。福祉・介護のテーマに沿った様々なワークショップを体験し、楽しみながら福祉・介護に興味を持っていただけるイベントとなっています。

更に、今回のMystic Mindsは、会場であるイオンモール甲府昭和でのお買い物やお食事などを楽しみながら自由に参加できる回遊型イベントとなっており、多くの方々にご参加いただけるイベントです。

6カ所の謎解きスポットや体験ブースを好きな順番でめぐりながら、車いすの使用体験や福祉・介護業界で働くプロとのコミュニケーションも交え、福祉・介護のイメージの一新と学びにつながるイベントですので、是非ご参加ください。

福祉の就職総合フェア in やまなし

日時 2019年8月9日(金) 13:00~16:00

(受付12:00~15:30)

会場 アピオ甲府 (中巨摩郡昭和町西条3600)

を開催します!

参加費無料
入退場自由

県内で唯一の福祉・介護・保育専門の総合就職相談会です。福祉の職場へ就労を希望する方や福祉の仕事に関心のある方など、どなたでも参加いただけます。求職者は事前の申込みは必要ありません。

求職者にとっては、具体的な福祉の仕事の内容や雇用条件、働く環境など、様々な疑問に答えてもらえるチャンスです。

また、福祉関係の資格取得方法や、福祉全般に関する相談に応じるコーナーなど、相談コーナーも充実しております。福祉人材センターのコーナーでは、インターネットサービス「福祉のお仕事」への登録方法や福祉の仕事が体験できる「職場体験」の申込みも受け付けています。

※求人事業所はインターネット求人システム「福祉のお仕事」に事業所登録している施設で、事前の参加申込みにより決定された事業所となります。



アクセス

★車でお越しの方は…

中央自動車道甲府昭和ICから5分

★無料専用シャトルバス…

<JR甲府駅南口発>12:00、13:00発

<アピオ甲府発>15:00、16:00発

お問い合わせ先

福祉人材センター ☎055-254-8654

参加事業所は、本会ホームページに7月上旬頃より随時掲載されます。

<http://www.y-fukushi.or.jp>

Goods

福祉用具紹介
あると便利なグッズたち

箸を使う時に指先の微妙な動きが難しい方、握力が衰えた方におすすめです



愛bow(あいぼう)左手用

食具(介護用箸)

愛bow(あいぼう)

■ 価格

【Mサイズ】14,600円

【Sサイズ】11,100円

(いずれも税別)

持ち手部分が大きく、しっかり握ることができるので、箸を使う時に安定感を求める方や箸をうまく固定することが難しい方におすすめです。手の動きや構造を研究し導き出したフォルムで、「人差指と中指で箸を動かす持ち方」と「親指で箸を動かす持ち方」のふたつの持ち方が可能です。意匠登録された愛bowの形状は、左右対称の2種類あります。

反発力に磁石を使用。従来の介護用箸はばねの反発力を使って箸を開く動作を補っていましたが、ばねでは難しかった反発力の調整が4段階で可能となりました。磁石を使用することで分解して洗うことが可能となり衛生的。木の素材にこだわりホオノキを削りだし、漆塗りで仕上げた愛bowは安心して長く使い続けることができる介護用箸です。是非、展示室でお手にとってお試しください。

Check Point

愛bow(Mサイズ)は右手用、左手用とも展示中ですが、今回は新たに展示を開始した左手用をご紹介します。ご本人以外のご家族や一般の方が、利き手ではない手で試すことで使用する感覚をつかんでいただけます。

2019年度

介護職員向け研修のお知らせ

参加
無料

●福祉用具を活かして介護技術の向上を図る研修

研修名	開催予定日	開催時間	定員	研修システムNo.
福祉用具関連実証研修会 (2日間1コース) ※2日間の受講が可能な方 本年度のテーマ「拘縮予防・改善のための介護」 拘縮の苦しみを軽減するための身体の動かし方や ポジショニングについて学びます。	10月30日(水) 11月20日(水)	10:00～17:00	30名	55

●高齢者の住環境の整備(住宅改修や福祉用具の導入)についての研修

研修名	開催予定日	開催時間	定員	研修システムNo.
福祉用具・住宅改修指導者研修 (2日間1コース) ※2日間の受講が可能な方 利用者の在宅生活を支援するため、福祉用具や 住宅改修に関する知識・技術を修得します。	11月7日(木) 11月8日(金)	9:30～16:30	30名	56

●介護現場で介護ロボットを活用するために必要な“導入方法”を学ぶ研修

研修名	開催予定日	開催時間	定員	研修システムNo.
介護ロボット活用講座 経営層等を対象に介護ロボット導入のメリットや プロセス、効果的な使い方について学びます。	12月9日(月)	10:00～16:00	30名	57

会場 山梨県福祉プラザ4階会議室

申込方法 下記のとおり山梨県社会福祉協議会ホームページ「研修受講サポートシステム」で9月2日から申し込みを受け付けます。(事業所登録が必要です。)



研修受講サポートシステムの
トップページにジャンプします。

★介護実習普及センターが開催する介護職員向け研修会の申し込みは、
全て「研修受講サポートシステム」からとなります。

研修受講サポートシステムを ご利用ください!



研修受講サポートシステムで できる事

- 研修の申込・変更
- 研修の申込状況の確認
- 研修の受講履歴の確認

※登録料・システム利用料は無料

研修の問い合わせ先 ▶ 介護実習普及センター ☎055-254-8680

「研修受講サポートシステム」に関する問い合わせ ▶ 福祉人材研修課 ☎055-254-8654

ことぶきマスター人材バンクを ご活用ください!!



ことぶきマスター人材バンクとは?

趣味や知識を生かし地域で活躍されている方々で、市町村等が推薦し、山梨県が認定した60歳以上の方を“ことぶきマスター”として、人材バンクへ登録をしていただき、自治会や各種施設の依頼を受け、各地域のイベントや施設でのレクリエーション、世代間の交流事業などの指導者(実演者)として派遣し、活動していただいています。



派遣例



派遣のご依頼はホームページから



「ことぶきマスター人材バンク名簿」「ことぶきマスター人材バンク登録者派遣申請書」「ことぶきマスター人材バンク登録者派遣実施報告書」は、山梨県社会福祉協議会のホームページからダウンロードできます。

利用方法

山梨県社会福祉協議会のホームページ
<http://www.y-fukushi.or.jp>
→ 利用する → ことぶきマスターの派遣



問い合わせ

詳しくは、山梨県社会福祉協議会 福祉振興課までお問い合わせください。
電話 055-254-8610 FAX 055-254-8614

早川町社会福祉協議会では、人と人が支えあい、認めあいながら、誰もが住み慣れた地域で、安心した生活を続けることができるよう、各事業に取り組んでいます。その中から、女性民生委員ボランティアグループと、配食サービスボランティアの方々を紹介します。

社協 ボランティアセンター 情報コーナー

Information about a volunteer

Vol.

17

早川町社会福祉協議会

女性民生委員ボランティアグループ

歴史は古く、発足は昭和54年10月、今年で40周年になります。

活動内容は、9月の敬老の日にちなんで、福祉施設の訪問と、町内の75歳以上独居の方に、会員全員の自筆の『励ましの便り』をお送りしています。昨年も153名の方にお届けしました。皆さんから「お手紙ありがとう」の電話をいただいたり、おハガキをいただいたりと、グループ会員のほうが励まされています。

歳末には、施設入所者の訪問、町内80歳以上独居の方にささやかなクリスマスプレゼントを持っての訪問を行っています。

また、フードバンクへ、今年度も89.6kgの食品を届ける事ができました。子供たちの笑顔を想像しながら、少しでも協力できたらと思っています。

各種研修会への参加など、日々向上心を持って活動をしています。ボランティアの花を咲かせようと頑張っているグループです。



配食サービス

配食サービスボランティア

早川町では、独居の方、またご夫妻のみ世帯等の高齢者の方に、月曜日から金曜日まで必要に応じて、昼食の配食サービスを行っています。

町の面積が広く地域が点在しているため、配食数の割に配食スタッフが必要になります。そこでボランティアスタッフを募集しました。お仕事をリタイアした方々が集まってきて、配食サービスも順調に行われています。

早川町は、まだまだ昔ながらのつながりによる、ご近所ボランティアが日常的に行われており、住みよいところです。



励ましの便り



福祉施設訪問

早川町 社会福祉協議会

業務時間：月～金曜日 8:30～17:15

住所：南巨摩郡早川町草塩88
(早川町総合福祉センター内)

TEL:0556-45-3003

FAX:0556-45-3004

全国200万人加入!! 日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償 ボランティア活動保険



対象となるボランティア活動

- ◆グループの会則に則り企画、立案された活動であること
(グループが社会福祉協議会に登録されていることが必要です。)
 - ◆社会福祉協議会に届け出た活動であること
 - ◆社会福祉協議会に委嘱された活動であること
- ※活動のための学習会または会議などを含みます。
※自宅などとボランティア活動を行う場所との通常の経路による往復途上を含みます。(自宅以外から出発する場合は、その場所と活動場所への往復途上となります。)

保険金をお支払いする主な場合

- 清掃ボランティア活動中、転んでケガをして通院した。(ケガの補償)
- 活動に向かう途中、交通事故にあって亡くなられた。(ケガの補償)
- 活動中、食べた弁当でボランティア自身が食中毒になって入院した。(ケガの補償)
- 家事援助ボランティア活動で清掃中、誤って花瓶を落としてこわした。(賠償責任の補償)
- 自転車でボランティア活動に向かう途中、誤って他人にケガをさせた。(賠償責任の補償)

保険金額・年間保険料(1名あたり)

		Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	1,400万円	
	後遺障害保険金	1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	100,000円
		外来の手術	32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の 各補償金額(保険金額)に同じ		
葬祭費用保険金 (特定感染症)	300万円 (限度額)			
賠償責任 の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円 (限度額)		
年間保険料	基本タイプ	350円	510円	
	天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)	500円	710円	

団体割引 20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償します(天災危険担保特約条項)が、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

- 行事参加者(主催者〔個人〕を含みます。)全員のケガを補償
- 行事主催者の損害賠償責任も補償

送迎サービス補償 (傷害保険)

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

- 送迎・移送サービス利用者を特定したAプラン
- 送迎・移送サービスのための自動車を特定したBプラン

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

- 在宅福祉サービス (公的介護保険対象外 サービスを含みます。)
- 障害福祉サービス
- 児童福祉サービス
- 障害者地域生活支援事業
- 地域福祉サービス
- 介護保険サービス など

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、パンフレット・詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03 (3349) 5137
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03 (3581) 4667 FAX: 03 (3581) 4763
営業時間: 平日の9:30~17:30 (12/29~1/3を除きます。)

●この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。



善意をありがとう

車いすのご寄贈

(株)ツルハホールディングス(本社・北海道、堀川政司代表取締役社長)様、並びにクラシエホールディングス(株)(本社・東京都、岩倉昌弘代表取締役社長執行役員)様より、車いす10台を県内5カ所の社会福祉協議会へ寄贈いただきました。(代表・(株)ツルハホールディングス関東第三店舗運営部長山本卓様・写真左から2番目)

ツルハグループ店舗で共同してキャンペーンを行い、その売り上げの一部で車いすを購入し、各県の社会福祉協議会に寄贈いただいています。本県では、今回で8回目となり、寄贈台数は合計で75台となりました。ありがとうございました。



読者アンケートのお願い

今後の紙面づくりの参考にさせていただきますので、ぜひご協力ください。

問1 「やまなしの福祉」の内容はいかがでしたか?

- 読みやすさ
 - ①とても満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満
- 色・文字の大きさ
 - ①とても満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満
- 記事の内容
 - ①とても満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満
- 全体満足度
 - ①とても満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満

問2 興味を持った記事を3つ教えてください。

問3 広報紙「やまなしの福祉」で取り上げてほしい内容や広報紙に関するご意見、ご感想をお聞かせください。

FAX・はがき・メールでご回答ください

[宛先] 〒400-0005 甲府市北新1-2-12
山梨県福祉プラザ4階 山梨県社会福祉協議会 総務企画課
FAX 055-254-8614

ホームページ <http://www.y-fukushi.or.jp/>

※右記QRコードからも回答できます



広報紙「やまなしの福祉」をパソコンやタブレットで閲覧

広報紙「やまなしの福祉」は、本会ホームページでPDF版の閲覧ができるほか、電子ブックでもご覧になれます。

ホームページ <http://www.y-fukushi.or.jp>

7月号は以下の通りです。

7月号のID
yfukushi348

Android用



iOS用



※パスワードは必要ありません

貸し出し図書紹介

「認知症介護教室」
企画・運営ガイドブック

続けられる! 始め方・進め方のノウハウ

- 監修 鳥羽研二
- 編著 櫻井孝・清家理
- 編集 国立長寿医療研究センターもの忘れセンター
- 発行者 荘村明彦
- 発行所 中央法規出版株式会社
- ホームページ 〒110-0016 東京都台東区台東3-29-1
<https://www.chuohoki.co.jp/>



認知症の方の家族介護者支援の場である「家族向け認知症介護教室」。

本書では、同教室の企画・開催準備・運営の仕方を解説し、継続していく工夫や満足度を高める評価の活用等、国立長寿医療研究センターのノウハウをまとめたものになっています。「どうすれば?」の悩み・疑問に答えてくれる一冊です。

このほかにも介護・看護・福祉についての本(約300冊)やビデオ・DVD(約200本)を貸し出しています。詳しくは県立介護実習普及センターにお問い合わせください。☎055-254-8680

登録は「福祉のお仕事」



ホームページ <http://www.fukushi-work.jp/>

パソコン



モバイル



LINE@

友だち募集中。

友達登録で人材センター情報をGET!!

山梨県福祉人材センター



関自共の
自動車共済

団体割引 10%
福祉施設割引 10%

*団体割引は共済契約者、被共済者が当組合の規定を満たす場合のみで、自動車保有率と積立率により決定し、毎年見直しされます。

山梨県自動車共済協同組合 山梨県支部 甲府市飯田 4-4-2 TEL.055-237-8331 FAX.055-237-8332